

1. 子育てグループ：課題の共有

- 家事・子育ての分担
 - 親が全て抱え込まないこと（パンク防止）
 - 共働き夫婦の協力方法：「やらされている」感をなくす
 - 一緒にやること、それぞれのペースを尊重
 - 言わないと損する → 言い方を工夫して伝える
- しつけ・言葉遣い
 - 子どもの暴言・悪い言葉の増加（動画サイト・SNS 影響か）
 - 家庭での注意と環境整備（Wi-Fi 制限など）
 - 親の言葉遣い・態度が子どもに反映される
 - 地域での叱り役の喪失
- モラル・しつけの課題
 - ポイ捨てなどモラル低下
 - 叱らない親の存在
 - 地域での協働育成の必要性

- 地域とのつながり
 - 子ども会・登校班の解散で個人化
 - 自治会未加入（アパート・賃貸）による情報格差
 - コミュニティの薄れ
- 親自身の課題
 - 趣味の時間の確保

2. 教育グループ：課題の共有

- 学校生活
 - 先生は優しいが、友達関係が限定的になってしまう
 - 対人スキルの不安：おせっかいが過ぎないか心配
 - いじめ早期発見・対応の必要性
- 学校と家庭の連携
 - 先生の業務過多（PTA 協力の線引きが不明確）
 - 勉強への親のアプローチ方法（「勉強しなさい」の効果）
 - 学校と地域の協力減少

- 地域との関係
 - 学校と地域のつながり不足（高齢者の居場所喪失、親同士の関わり減）
 - 知らない人・外国人とのコミュニケーション方法の課題
 - 私立・公立の選択肢
- 安全とプライバシーのバランス
 - 犯罪増加への懸念（一人歩き不可）
 - 地域での防犯情報と過度な監視への葛藤
 - 隔離的な環境（監視カメラ・門の閉鎖）より、開放的で緩い地域づくりを希望

3. 地域課題グループ：課題の共有

- 地域連携・情報発信
 - 学校と地域をつなぐ団体立ち上げ ⇒ イベント情報周知の困難
 - 学生の地域活動実現の難しさ
 - 発表の場の不足
- 多世代交流の欠落
 - 働き盛り世代と高齢世代の間の中年層が不在

- イベント等で家から出てこない傾向
- 多世代交流・つながりの場づくり必要
- 新規住民・外国人対応
 - 移住者の地域とのつながり方が不明確
 - 外国人のコミュニティ参加が困難
 - 外国人向け防災意識啓発（地震文化の違い）
 - 生活の利便性・自治体との関わり方が課題
- 自治会・地域組織
 - 自治会加入率低下（賃貸住宅）⇒ 情報格差
 - 育成会解散など地域組織の弱体化
- ニーズと提供のギャップ
 - ふるさと納税の推進
 - 校内フリースクール